



5節の問い 私たちの社会を豊かにするために、日本経済には何が求められているのだろうか。



↑→1 T社が開発したステッカー ステッカーを目印に座ったり(上)並んだり(右)することで、混雑を避けることができます。



☞対話☞ T社はどのような思いでこの商品を開発したのだろうか。

不況を逆に商品開発(富山県富山市)

商品が売れにくくなる不況においても、企業は経営の危機を乗り越えようと努力しています。富山市のT社も、新型コロナウイルス感染症の拡大による不況のさなか、人々の生活様式の変化に着目し新商品を開発しました。

🔊 T社の社員の声

緊急事態宣言下のスーパーや病院などでは、ガムテープやコピー用紙で、人との間隔を空けるための目印が貼られていました。それを見て、「自社のデザインと印刷機ならもっとよいものがつくれる」と考え、このステッカーを開発しました。誰でも分かりやすいデザインにし、丈夫で、はがしやすいように工夫しています。

1 安定した経済成長へ



学習課題

景気の変動は企業や私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。

景気変動とは

経済の好況(好景気)と不況(不景気)が交互に繰り返されることを、景気変動といいます。景気変動は経済全体に大きな影響を与えます。

景気変動は経済全体に大きな影響を与えます。

一般に好況のときは、家計は商品をたくさん買おうとします。すると企業も生産を増やそうとして、設備投資や新たな従業員の雇用を積極的に行います。商品が売れて企業の売り上げが増えると、賃金も増えることから、家計の消費も増えていき、さらに景気が拡大していきます。しかし、消費はいつまでも増え続けるわけではなく、商品の売れ残りが出るなど、好況はいずれ終わりを迎えます。

景気が後退して企業の売り上げが減り始めると、賃金が減って家計の消費も落ち込んでいき、不況に向かいます。売り上げの不振から、従業員の数を減らすリストラが行われる場合もあります。すると働いていた人は職を失い、失業者が増えます。

このような景気変動が極端になることは望ましくありません。賃金や雇用が大きく変われば、私たちの生活が不安定になるからです。

経済成長とは

一国の経済活動の規模は、主に国内総生産(GDP)で測られます。GDPは、通常1年間に



↑2 景気変動 国内の景気が悪くても世界経済の成長などで輸出が上向けば、再び生産が発展に行われることもあります。

解説 リストラ

「リストラクチャリング」の略語で、もともとは「再構築」という意味ですが、日本では、企業の人員整理という意味で多く使われます。

バブル経済とは？

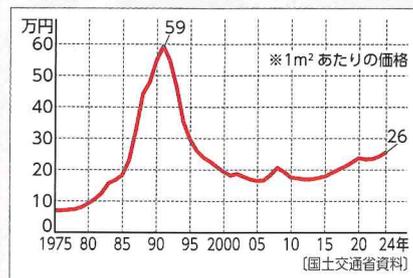
日本では、1980年代後半から土地や株式などが値上がりしました。銀行は過剰な貸し出しを行い、その資金で土地や株式がさらに取り引きされ、価格が異常に上がる「バブル」とよばれる状態になりました(バブル経済)。しかし、90年代に入り価格が急激に下がったため、値上がりを見込んで購入した人や企業、購入資金を貸し出した銀行は大きな損害を受けました。銀行は、貸し出した資金の回収が困難な不良債権(→ p.171)となることをおそれ、企業への貸し出しを減らすようになりました。そのため、資金が足りなくなって、倒産する企業も多くなりました。

バブルが起こる背景には、「この先、もっと値上がりするはずだから今買わないと損だ」という、人々の心理が影響しています。しかし、特別の理由もなく、いつまでも価格が上がり続けることはありません。私たちに、バブルに踊らされずに適切な判断を下せる冷静さを身につけることが求められます。



↑3 バブル経済の崩壊で会社が倒産し、ほぼ完成した状態のまま放置されたリゾートホテル(1991年)

→4 地価(全国平均)の推移
資料活用 バブル経済期の地価に着目しよう。



国内で生産されたモノやサービスの金額から、その原材料などの金額を差し引いた付加価値を合計したものです。そして、GDPが増えていくことを**経済成長**といいます。GDPは景気変動によっても変動しますが、中長期的にGDPが増加していくためには、労働力や資本の増加、技術革新などが必要になります。

物価の変動

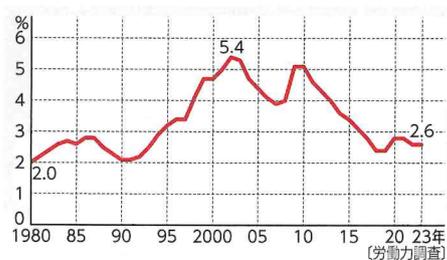
物価とはさまざまな商品の価格の平均です。

物価が上がり続ける現象が**インフレーション**(インフレ)、下がり続ける現象が**デフレーション**(デフレ)です。

家計にとってデフレは、商品が安く買えるため悪いことではないと感じるかもしれませんが、家計には働き手としての側面もあります。デフレで企業の売上げが減り、賃金が減っていくと、家計は、この先も賃金が減っていくのではないかと不安から、たとえ商品の価格が安くても消費を減らそうとします。その結果、企業の売上げはますます落ち込んでいきます。

インフレになると、賃金だけでなく物価も上がり続けるので、手持ちのお金の価値が目減りします。極端なインフレはお金の価値を急速に減少させるため、やはり私たちの生活を不安定にします。

こうしたことから、景気や物価を安定させるために政府による財政政策や日本銀行による金融政策が行われることもあります。



↑5 失業率の推移 失業率とは、15歳以上で仕事があればすぐに就くことができず、求職活動をしていながらもかかわらず、就職の機会を得られず仕事をしなかった人の割合です。



↑6 100兆ジンバブエ・ドル紙幣 ジンバブエでは2000年代後半に急激なインフレとなり、この紙幣も約0.35円の価値になりました。

確認しよう 好況と不況のときに何が起るか、それぞれ本文から書き出してみよう。

説明しよう 極端な景気変動が望ましくない理由を説明してみよう。



海外に進出する企業

(山口県山口市)

山口県宇部市で創業し、山口市に本社がある衣料品の生産・販売を行うF社は、世界各地の工場生産した商品を、日本だけでなく、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアなどで販売しています。

F社では、海外の店舗が増えるにつれて、現地での採用も増やしています。そして、国籍を問わず有能な人材を活用するために、英語を社内公用語とし、幹部の会議や文書は英語を原則としています。

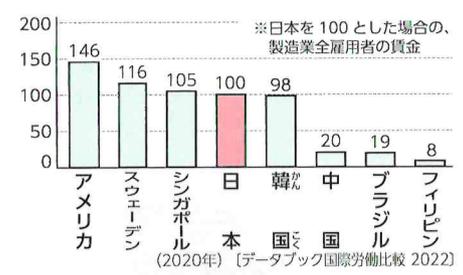
←1 F社が展開するブランドのイタリア進出第1号店の開店(イタリア、2019年)

☞対話☞ 英語を社内公用語にすることで、F社にはどのようなメリットがあるのだろうか。

2 グローバル化と日本経済

5節の問い 私たちの社会を豊かにするために、日本経済には何が求められているのだろうか。

グローバル化の進展は、企業や私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。



海外に輸出された商品は、海外の市場において現地で作られた商品と競争しています。また、国内で販売される商品でも、国内の市場において海外から輸入された商品と競争しています。そうした海外の商品に対する競争力を確保するうえで重要なのが為替レートです。

為替レートは異なる通貨を交換する際の比率にあたります。外国の通貨(外貨)に対し円の価値が高くなることを円高、低くなることを円安といいます。円高や円安になるのは、商品の価格の変化と同様に、需要と供給が関係しています。外貨から円に交換したいという企業や人が多ければ、円の需要が増えて円高になります。

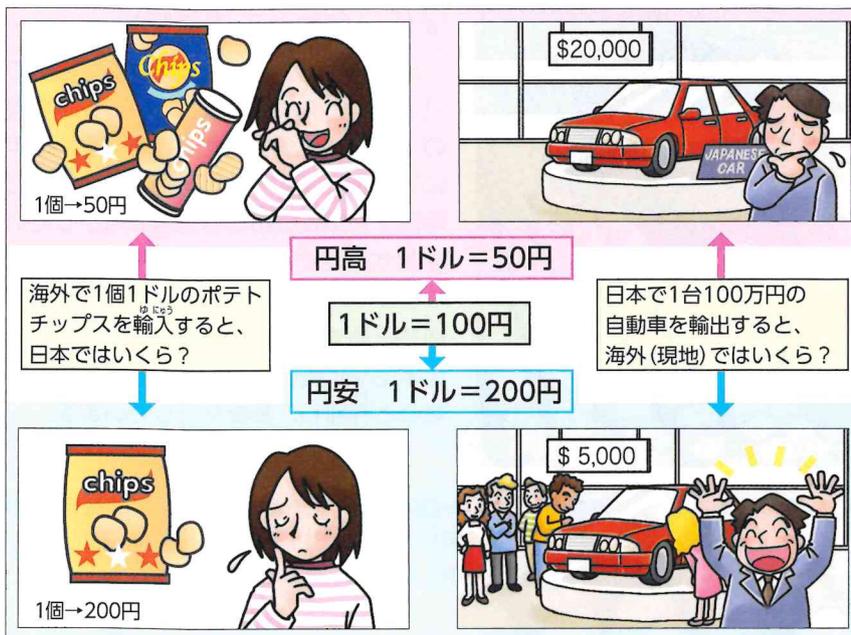
↑2 日本と主な国の賃金



円高が進むと、主に商品を海外に輸出する企業(輸出企業)にとっては、同じ商品でも外貨での価格が上昇し、競争上不利になりますが、消費者には海外の商品が安く買えるなどの有利な面もあります。

↑3 海外で活動する日系企業と日本で活動する外資系企業の推移

国内の市場だけでは需要に限りがあります。また、賃金が安い国で生産を行えば費用も抑えられます。今日ではグローバル化に伴い、多くの企業が海外に工場を移して生産を行い、世界に向けて販売しています。このような企



↑4 円高・円安が私たちの生活に与える影響 見方・考え方

資料活用 円高・円安のときにそれぞれ得をするのはどのような人たちだろうか。

業は**多国籍企業**とよばれます。しかし、工場が海外に移転すれば、国内から雇用が失われ、産業が**衰退(空洞化)**するおそれもあります。

グローバル化とその影響

国内で売られている商品でも、すでに世界で広がっているライバル商品があれば、海外では売

れないことがあります。多くの企業は自社の商品がその分野のトップとして世界に認められることを目指し、商品づくりをしています。そうした商品づくりに成功した**多国籍企業**のなかには、一国の**経済規模**を超える売り上げや利益を上げている企業もあります。このように**グローバル化**は新しい商品の開発や**画期的な技術革新**を実現するなど、**経済を成長させ**、私たちの生活をより便利にしています。

また、銀行の貸し出しや企業間の取り引きも世界に広がっています。資源が、より**効率的に**生産できる企業で使われるようになり、**経済活動の効率化**につながる一方で、**危機**が広がりやすい状況を生み出しています。2008年の**世界金融危機**も、きっかけは**不良債権**を抱えた**アメリカの大手証券会社の破綻**でしたが、その影響は日本を含む**全世界に及びました**。また、20年代に入ると**原油などの資源・エネルギーの価格が高騰**しました。多くの商品は**エネルギー**を使って生産されています。このため、自動車で使う**ガソリン**のほか、**食料品などの価格が上昇**して、日本の消費者にも**影響を与えました**。

p.116-117 <学習の前に>を振り返る 為替ボード(E-1)、円安による商品の値上げ(B-2)



↑5 円高還元セールをするスーパーマーケット(2008年) 円高によって、外国産の食料品などを安く仕入れることができます。



↑6 半導体不足で品切れとなった電化製品(2021年) 部品に使う半導体が世界的に不足して、日本の電化製品も減産を迫られました。



↑7 株価の下落を示す電光掲示板(2008年)

☑ 為替レートが変動する理由を、本文から書き出してみよう。
確認しよう

💬 グローバル化には、どのようなメリットとデメリットがあるのか、あなたの考えを説明してみよう。
説明しよう



時代に合わせて事業転換 てんかん

F社は写真フィルムのメーカーとして1930年代に創業しました。しかし写真のデジタル化が進んだことで、2000年にはF社の売り上げの約6割を占めた写真フィルムの市場は急速に縮小していきます。そこでF社は写真フィルムでつちかっただ高い技術力を生かして事業構造を転換することを決断します。そして医薬品や化粧品などが今後の成長分野になると判断し、事業進出しています。

←1 開発した化合物が並ぶF社の研究施設(神奈川県南足柄市) 写真フィルムの研究成果が新しい事業の礎になっています。

対話 F社の事業転換の背景には、どのような社会の変化があったのだろうか。

3 これからの日本経済

5節の問い 私たちの社会を豊かにするために、日本経済には何が求められているのだろうか。

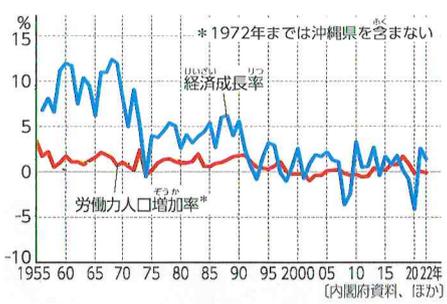
学習課題 日本の経済において、将来に向けてどのような動きが見られているのだろうか。

日本を取り巻く環境の変化 社会の少子高齢化が進むなか、このままでは日本は高い経済成長が見込めなくなっています。

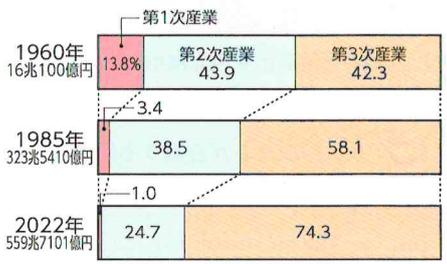
人口の減少は働き手(労働力)が少なくなるということです。長い残業時間などこれまでの働き方を見直して、高齢者や女性にとって労働に参加しやすい環境づくりを進めています。今と同じ労働力を維持するには限界があります。

また、日本経済を取り巻く状況も厳しさを増しています。グローバル化やデジタル化によって、産業構造のあり方が大きく変わりました。今日では、インターネットを通じて映画やゲーム、本や雑誌を楽しむ人が増えています。さらに、これまで国際競争力をもっていた製造業も、業種や国境の壁を越えた競争にさらされています。一方、製造業以外の産業では労働者1人あたりが生み出す付加価値である労働生産性が国際的にも低い水準にとどまっています。

加えて、長らく賃金水準が低迷し、雇用も不安定になるなか、国内での経済格差が広がっています。親の貧困が子どもの貧困に連鎖し、教育や医療の機会が奪われて、世代を超えた格差の固定化につながる懸念があります。これは、経済・社会にとって有益な人材が



↑2 経済成長率と労働力人口増加率



↑3 産業別国内総生産の推移 小地歴

スマート農業とは？

農業は食料を生産する重要な産業ですが、生産者の高齢化や、後継者不足などが課題となっています。近年の日本の食料自給率は低下してきており、食料を輸入に頼ると、世界情勢の影響や輸入先の国との関係しだい、輸入が難しくなるということも考えられます。

こうした課題の解決手段として注目を集めているのがスマート農業です。ロボット技術やAI、ICTといった先端技術を活用することで、多くの人手や熟練が必要だった作業を、効率化・簡易化することが可能になっています。例えば、自動走行可能なロボットコンバインや無人航空機(ドローン)を使って広い農地を管理したり、気象データを活用して病害虫に対処したりといったことが進んでいます。このようなスマート農業を通して、食料の生産性を高めることが期待されています。



↑4自動走行で稲を刈り取る無人のロボットコンバイン

→5スマート農業の国内市場規模の推移と予測



失われることにもなりかねません。社会保障の制度を見直して、低所得の人を支えるしくみを構築する必要があります。

日本経済のこれから

これからの日本が豊かな社会を目指していくためには、製造業などでつちかかった技術力など

の強みを生かしつつ、新事業の開拓や新規参入の促進を図り、今後の日本経済をけん引する新たな産業を育成することが大切です。例えば、環境・エネルギーや医療・介護などは多くの国が課題に直面しており、国内外の需要が見込まれ、大きな可能性があります。

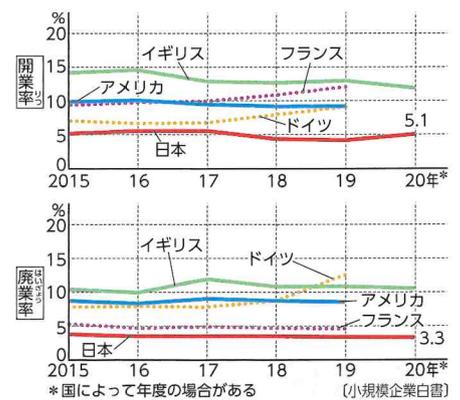
労働生産性を高める方法には、ロボット技術や人工知能(AI)、情報通信技術(ICT)を取り入れていくことがあります。今後、AIが人に代わってさまざまなサービスを提供するようになることが予想されています。これらの新しい技術を活用したスマート農業の取り組みはその一例です。日本の質の高い農産物は発展を続けるアジア諸国などで需要が高まっており、農業も新たな成長産業になりえます。

人の手で行っていた作業が自動化されれば、余った労働力や経済資源を成長産業へと振り向けることも可能になります。そのためには、新しい仕事についての知識や技術を労働者が習得できる機会を充実させるとともに、一人ひとりの努力も必要となります。

これからの日本経済をどうするか、当事者は私たち自身です。



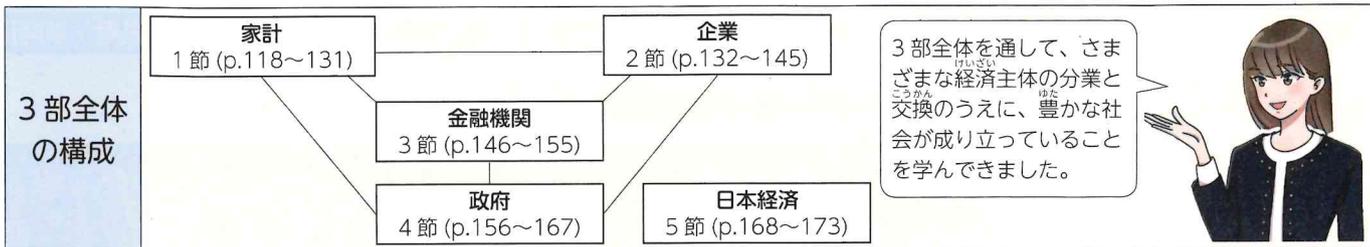
↑6無人のコンビニエンスストア 客の購入商品は、カメラやセンサーでAIが識別します。



↑7主な国の開業率と廃業率の推移

✓ 日本経済を取り巻く環境の変化を確認しよう
を、本文から書き出してみよう。

💬 日本経済が発展していくためにはどのような取り組みが必要か、あなたの考えを説明してみよう。



1章の問い 私たちの社会を豊かにするために、経済にはどのような働きがあるのだろうか。

4節の問い 私たちの社会を豊かにするために、政府にはどのような役割があるのだろうか。 p.156~167

5節の問い 私たちの社会を豊かにするために、日本経済には何が求められているのだろうか。 p.168~173

① 図で知識を整理する

● 財政のしくみ (→ p.156)

図のタ～テに入る語句を選ぼう。
(社会資本・公共サービス、所得、税金、財政政策)

```

            graph TD
              A[家計  
企業] -- 社会保険料 --> B[政府]
              B --> C["(チ)の提供"]
              B --> D["(ツ)の再分配"]
              B --> E["景気の安定化  
(テ)"]
          
```

● 日本経済を取り巻く状況 (→ p.172)

図のト～ニに入る語句を選ぼう。
(生産性、産業、少子高齢化)

```

            graph TD
              A["日本経済を取り巻く状況"]
              B["(ト) グローバル化  
デジタル化"]
              C["経済格差"]
              A --- B
              A --- C
              D["これからの日本経済に向けて"]
              E["AIやICTの活用  
(ナ)の向上"]
              F["新たな(ニ)の育成"]
              D --- E
              D --- F
          
```

② 図で問いを考える

主張
政府は、国民の経済活動や生活を向上させるうえで大きな役割を果たしている。

理由①
政府は景気を安定化させている。

理由②

理由③

限られた財源をどう使うかが、これからの財政の課題だったね。

事実
少子高齢化で労働力の維持が難しくなっている。

主張
日本の強みを生かして、新たな産業を育成していくことが大切。

理由

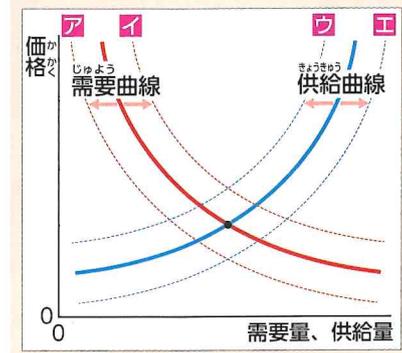
これからの日本経済をどうするかは、日本全体で立ち向かっていくべき課題です。

③ 問いをまとめる

②で考えた図を参考に、「公共サービス」「社会保障」をキーワードにして、節の問いの答えをまとめよう。

②で考えた図を参考に、日本経済が発展していくために、重要だと思う取り組みを一つ取り上げ、節の問いの答えをまとめよう。

TRY1



- ① 次の(1)(2)のときに上のグラフがどのように変化するかをア～エから一つずつ選び、価格の変化を考えよう。
- 冷夏によって、アイスクリームを買う人が減ったとき。
 - 企業の技術革新によって、商品の生産効率が上がったとき。

TRY2

	好況	不況
資金	↑	↓
雇用		
生産		

	景気が過熱	不況
財政政策	税金	
	公共事業	
金融政策	国債を 買う・売る	国債を 買う・売る

① 好況・不況のときに経済がどのように変化するか、上の表の空欄に矢印を記入しよう(金融政策は選択肢のどちらか一方を選択)。



① 「学習の前に」を振り返ろう。 p.116-117「学習の前に」を振り返る



何気ない日常も、分業と交換のしくみを通して、経済とつながっているんだね。



社会にいる人はみんな消費者であると同時に、生産者でもあるんだよね。



- (1) p.116~117のイラストを振り返り、人と人との間で交換が行われている場面を探し、右の表の①、②にまとめてみよう。
- (2) (1)で見つけた場面は、経済活動においてどのような役割を果たしているのか、家計、企業、政府の関係性に着目して右の表の③にまとめてみよう。
- (3) 対話 (2)で作成した表を周りの人と持ち寄って、意見交換をしてみよう。

① 誰と誰	② 交換しているもの	③ 経済活動における役割
例) B3 客と店員	お金と商品	家計の消費が企業の利益となり、生産を支えている。企業の生産が、家計に必要なモノやサービスを供給し、家計の暮らしを支えている。

② 節の振り返りや①を参考にして、章の問いの答えをまとめよう。

○ **1章の問い**

○ 私たちの社会を豊かにするために、

○ 経済にはどのような働きがあるのだろうか。

➡ **ステップ1**

○ 私たちの社会は、多くの人異なる役割を担って

○ _____ (A) _____ するとともに、モノやサービスを

○ _____ (B) _____ する経済活動によって成り立っている。

➡ **ステップ2**

○ 私たちの社会を豊かにするために、経済には

○ _____ (C) _____

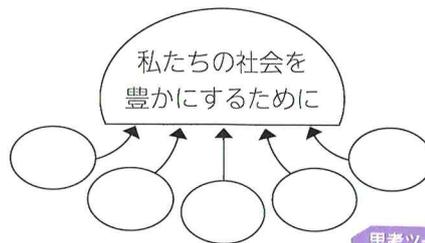
○ 働きがある。

➡ **ステップ1**

(1) 下線部(A)(B)に当てはまる語句を漢字2字で考えよう。

➡ **ステップ2**

(1) クラゲチャートを用いて、下線部(C)のアイデアを出そう。



思考ツール 巻頭9

💡 **見方・考え方**

経済のなかで家計や企業や政府がどのように分業し、どのような活動をしていたかを振り返ろう。

- (2) 対話 (1)について、周りの人と意見交換をしながら、下線部(C)をまとめよう。



1 章の学習を振り返って、気になった学習内容や事例を挙げよう。

観点1 ESGディージェーズ SDGsの17の目標から振り返ろう

(1) SDGsの17の目標から、章で学習した内容と特に関連が深いと考える目標を挙げて、下の表で整理しよう。



SDGsの目標	関連が深い学習内容や事例
例) 12 つくる責任 つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者の育成 ・社会的責任を果たす企業経営 ・循環経済の実現

観点2 自分の住む地域の視点で振り返ろう

(2) 地方公共団体の広報誌やウェブサイトから、章で学習した内容と特に関連が深い事例を挙げて、下の表で整理しよう。



地域の問題	関連が深い学習内容や事例
例) 人口が減少し、税収が減っている。 例) 企業の経営者が高齢化し、廃業する企業が増えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・財政再建と持続的な財政制度の構築 ・地域経済の活性化

2 **対話** 1で整理したことを周りの人と持ち寄って、探究したいテーマを表にまとめよう。

 増加する医療費にどう対応するかについて、探究したい。	地球環境と経済の豊かさの両立について探究したい。	
 意欲をもって働き続けるための取り組みについて、調べたい。	収入が少なく生活に困っている人に何が出来るか考えたい。	

この章のなかから選んだテーマ	探究するためにさらに調べたいこと
例) 増加する医療費への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の医療制度の改革 ・海外の医療制度

探究するテーマについて、先生や家族などの周りの大人にもアドバイスをもらってみましょう。



- 章の重要語**
- 希少性 (p.119)
 - 家計 (p.122)
 - 流通 (p.124)
 - 企業 (p.132)
 - 株式会社 (p.135)
 - 独占・寡占 (p.137)
 - 社会的責任 (p.142)
 - 市場経済 (p.146)
 - 貨幣 (p.148)
 - 直接金融 (p.150)
 - 中央銀行 (p.152)
 - 財政 (p.156)
 - 歳出・歳入 (p.158)
 - 社会資本 (p.160)
 - 社会保障 (p.162)
 - 景気変動 (p.168)
 - 円高・円安 (p.170)
- ▶▶ QR一問一答で確認しよう

- 振り返り**
- 節の問い：学習を通して考えをまとめることが
 - よくできた
 - できた
 - あまりできなかった
 - 章の問い：学習を通して考えをまとめることが
 - よくできた
 - できた
 - あまりできなかった
 - 章の学習を通して特に重要だと思ったこと
 - 課題探究学習のテーマ案



未来に向けて

環境保全への取り組み

QR他分野リンク

環境・エネルギー



1 ごみの焼却炉から金・銀を回収(神奈川県相模原市)

神奈川県相模原市は、2021年度の1年間に一般ごみとして捨てられた電子機器などから、金・銀それぞれ約15kgを回収することに成功しました。市内の南清掃工場の焼却炉では、高温に熱された砂を用いて、ごみを蒸し焼きにしています。ごみの多くはガスとなって焼失しますが、電子機器の基板などに含まれる貴金属は燃え残り、焼却炉の底にたまっていきます。相模原市は3年前から焼却炉メーカーと共同で、この焼却炉の砂のなかから金・銀を回収する技術を研究してきました。その結果、21年度に回収した金・銀は約1億3000万円分となり、回収費用の約1億円を差し引いて、約3700万円の収益を上げました。収益は清掃工場の補修費や環境啓発活動などにあてられています。



↑1 焼却炉から回収された砂や金のレプリカ(2022年)

2 日本最大級の電力消費企業の脱炭素への挑戦(三重県四日市市)

三重県四日市市で創業したA社は、全国に約2万店舗を展開し、日本全体の電力の約1%を消費する日本最大級の電力消費企業です。A社は2018年に脱炭素に向けた計画を定め、店舗で排出する二酸化炭素などを50年までに総量でゼロにするという目標を掲げました。また、中間目標として30年までに店舗の使用電力の50%を再生可能エネルギー(→p.198)に切り替えるとしています。

A社は二酸化炭素排出量の約9割が電力によるものなので、省エネルギー設備を導入して使う電力を減らしたり、太陽光パネルを設置して再生可能エネルギーへ転換したりすることで、目標の達成を目指しています。また、電力会社と連携して個人の家庭で発電された電気を買とり、買い物に使えるポイントで還元するしくみも導入しています。20年には使用電力のすべてを再生可能エネルギーで賄う店舗も誕生しました。



↑2 壁面に太陽光パネルが設置されたA社のショッピングセンターの立体駐車場(神奈川県座間市、2020年)

NEXT2030へのヒント

2030年のSDGs達成とその先を目指して



私たちの生活は多くのモノやエネルギーを消費して成り立っています。モノやエネルギーを安定的に確保することは、豊かな社会を維持していくためには不可欠です。しかし、人々の経済活動の拡大によって、地球温暖化などの地球環境問題が広がってきており、大量消費を前提とした社会は持続可能とはいえなくなっています。これからは、地域社会や地球環境へ与える影響も考慮しながら、モノやエネルギーをどのように作り、使い、処分するかを考えていく必要があります。私たち消費者もひと事ではなく、ふだんの生活や消費活動を見直していくことが大切です。



未来に向けて

自然災害から社会を守る 社会資本の整備

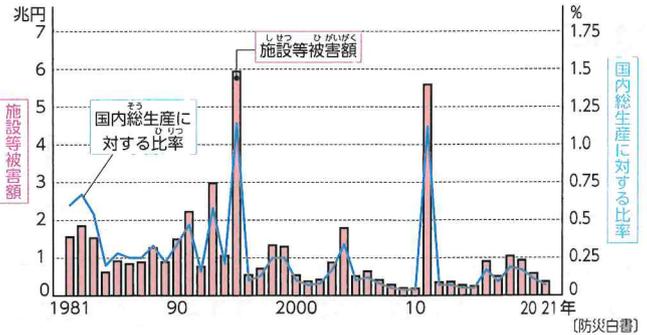
QR他分野リンク

防災



1 自然災害から社会を守るために

日本では近年、地震や大型台風、記録的な豪雨など大規模な自然災害が相次いでいます。大規模な自然災害が発生すれば、人的被害に加えて道路や建物、電気などのライフラインの被害も発生し、経済活動に影響が及びます。工場が倒壊したり、道路が寸断されて部品の調達が困難になったりすれば、生産活動の低下が全国へ広がり長期化することも考えられます。防災設備を整え、自然災害に強い社会をつくることは政府や地方公共団体の大切な役割です。



↑1 災害による施設などの被害額の推移

2 過去に学び未来へ生かす水害対策(岡山県岡山市)



↑2 豪雨で川が決壊して冠水した道路(2018年)

岡山県岡山市では、2018年に48時間の雨量が306mmを記録する豪雨が発生しました。岡山市の位置する岡山平野は標高が低く、海や河川の水位よりも低いところにも市街地が広がっています。そのため、堤防の決壊などによって浸水した場合には、排水が難しく復旧にも時間がかかります。18年の豪雨でも、床上浸水と床下浸水を合わせて7000棟を超える家屋の被害が発生し、水害被害額は約719億円に上りました。一方で、以前の台風



↑3 雨水をためて水害を防ぐ地下水路の建設(2020年)

において浸水被害の多かった地域では、地上に降った雨をくみ上げて河川へと送るポンプ場の整備など、事前に水害対策を行っていたため、大幅に被害を減らすことに成功しています。この経験を生かし、岡山市は下水道施設などの一層の強化を進めています。

今後も、全国的に記録的な豪雨が発生し、水害が頻発することが考えられます。そのため、豪雨や水害への備えはますます重要となっています。

NEXT2030 へのヒント

2030年のSDGs達成とその先を目指して



ひとたび大規模な自然災害によって人々の生活基盤が破壊されれば、水・食料や健康の問題、経済への影響など、多くの問題が生じます。そのため、自然災害への対策はすべてのSDGsの目標に関わるテーマだといえます。自然災害をなくすことはできませんが、その被害を抑えるのに必要な社会資本や体制を整えておくことはできます。また、これまで多くの自然災害に見舞われてきた日本の政府や企業、地域社会には、自然災害に対応するための知識や経験が蓄積されています。それらを世界に広めていくことも、SDGsの達成に向けて日本が貢献できることの一つです。



1 ICTで建設現場を安全に(石川県小松市)

石川県小松市が創業の地であるK社は、積極的に海外展開を図っており、海外の売上高が国内の売上高を上回っています。売り上げを支えているのが、オペレーターが遠隔操作する無人の鉱山機械や、無人航空機(ドローン)を使った測量など、情報通信技術(ICT)を活用した取り組みです。これにより、労働力の不足や安全性、作業の効率化といった建設現場の課題を改善することができます。

例えば、チリの銅鉱山ではK社の無人運転のダンプトラックが導入されています。鉱山は視界をさえぎる粉じんが多く発生するほか、わずかな運転ミスが重大事故に発展する可能性のある現場です。そのような環境のなかで、無人のダンプトラックは安全性と生産性の向上に貢献しています。このように、K社はICTを生かして、新たな価値を生み出しています。



↑1チリの銅鉱山で稼働する無人の超大型ダンプトラック(2022年) **地図帳活用**

2 100年以上つちかしてきた「目を守る」技術(大阪府東大阪市)

働く人の目を守る保護眼鏡やスポーツ用サングラスを製造するY社は、面積あたりの工場数が日本有数である大阪府東大阪市に本社を置く、従業員数約260人、資本金約2.3億円の中小企業です。世界水準の高い技術力を持ち、国内外の企業と取り引きしています。

Y社は、「人々の心の豊かな生活文化を創造し社会に貢献する」を企業理念とし、労働災害やスポーツなどで発生する危険から目を守る製品を開発しています。「安全」と「快適」を両立させるために、創業以来100年以上、ほとんどの製品を国内で生産しています。また、レンズ設計からフレーム設計までを一貫して行うことができる技術をもつだけでなく、デザイン賞も数多く受賞している世界で数少ないメーカーでもあります。Y社は多様な眼鏡、レンズを世界に送り出し、人々の生活の安全を支えています。



↑2製品組み立ての様子

NEXT2030へのヒント

2030年のSDGs達成とその先を目指して



3部では、企業による技術革新によって、社会が発展していくことを学習しました。持続可能な社会を実現するには、SDGsの17の目標に掲げられているように多くの課題に立ち向かわなくてはなりません。限られた資源のなかでSDGsを達成していくには、企業の技術革新が不可欠です。企業にとってはSDGsの目標の一つひとつが、新たな事業を生み出す種になるという見方もできます。一方で、これからの社会に向けてどのような技術を開発するべきかは、政府や企業、市民などさまざまな人がそれぞれの立場を生かして考え、連携していくことも大切です。

公民



① 国際連合本部前に掲げられた加盟国の国旗(アメリカ、ニューヨーク)

国際社会では、国家はどのような位置づけなのかな。



4部 国際

4部では国際社会の課題とその解決について学習します。このページでは、「国家」について、小学校や地理的分野・歴史的分野の学習を振り返ってみましょう。



小学校で学習した事項

- 国歌
- 紛争
- 地球環境問題
- 国旗・国歌
- 難民
- 地球温暖化
- 国際連合
- 核兵器
- 海外協力隊

地理



地理的分野で学習したように、世界にはさまざまな国家があるんだね。

① 世界一面積の小さい国バチカンの中心部

歴史



1990年に東西ドイツが統一されたね。歴史的分野では、これまでさまざまな国家が誕生してきたことを学習したね。



① 東西ドイツの統一を国旗を振って喜びの人々(ドイツ、ベルリン、1990年)